

会員規約

平成12年9月5日

WIN (Women In Nuclear)-Japan 会規約

〔位置づけ〕

第1条 WIN-Japanは、非営利団体であり、世界組織WINの日本組織である。

〔目的〕

第2条 日本国内において、原子力推進の立場で、一般市民に対する原子力広報についての情報交換や成果の共有を計り、原子力理解促進に貢献すること、および世界組織WINの一員として、国際交流、国際理解を推進してゆく。

〔会員資格〕

第3条 正会員 正会員は原子力・放射線の分野に携わる職業をもつか、またはその研究者で、一般大衆への広報活動に関心がある女性。当面、電子メールで通信可能な人。

2 賛助会員 WIN-Japanの趣旨を理解し、会の要請に応じて可能な範囲で援助を行なえる人、企業、機関。

〔組織〕

第4条 理事会 活動について指針を協議する理事会(The Board)を置く。

2 理事 理事(Board Member)は、総会によって若干名選出する。任期は2年とし、再任は妨げない。

3 会長 理事会において理事の中から会長(President)を選出し、総会、理事会の議長を務める。任期は2年とし、再任は妨げない。

4 事務局 事務局および会計は、当面、日本原子力発電株式会社広報室に置く。

〔活動〕

第5条 総会 年1回 総会を行い、規約の改正、活動についての意見交換、業務トピックス、報告などを行う。また会員の資質向上のため、講演会、見学会などを行う。必要な場合は、臨時総会を開催する。

2 情報交換 電子メールにて、会員は下記のような情報を積極的に発信し、相互に効果を共有するように努める。

(1)WIN情報および海外の動き (2)放射線利用、放射線安全など放射線、放射線に関する広報 (3)原子力発電の立地、原子燃料サイクル、廃棄物、トラブルなど原子力発電に関する広報 (4)会員に関するトピックス情報 (5)上記に準ずる情報

3 その他、会員が関心のある事項に関する活動

〔会費〕

第6条 無料、ただし特別の消費については、理事会・総会にてその都度協議。

〔規約の変更〕

第7条 規約を変更する場合は、年次総会の議決を必要とする。

以上

■ご入会いただける方へ

当パンフレットをお読みいただいてご賛同を得られれば幸いです。
ご賛同いただいた方は、当会事務局までご一報下さい。手続書類等をお送りいたします。

〔お問合せ先〕

WIN-Japan 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル

(日本原子力発電株式会社 広報室内)

TEL:03(3284)1857 FAX:03(3285)0543

<http://www.win-japan.org>

Women in Nuclear



原子力の仕事をする女性たち

21世紀の扉を開けて。

わたしたちが女性の視点と言葉で、次世代に伝えます。

科学の世紀とよばれる20世紀。

技術進歩は人類を幸せへと導いてくれました。

そして、21世紀へ贈る人類の知恵として、

20世紀最大の革新技術と言われる

「原子力発電」や「放射線利用」への正しい理解を

女性の立場としてすすめていきたいと思ひます。

WIN-Global

世界組織である「WIN-Global」の下で、
56カ国・約2,000名の会員が活動しています。

WINとは

WINは、原子力や放射線の業務や研究に携わる女性の組織です。原子力発電は、いまだに原子爆弾との混同や放射線に対する誤った情報などにより、一般大衆における理解は十分とは言えません。特に、生命を生み育てる女性は、今後も原子力に対する理解を浸透させるための重要な対象層であるにもかかわらず、原子力や放射線への拒否反応が強く、こうした傾向は世界的に見られるものです。

「女性には科学技術や巨大産業に対する特有の見方・感じ方があり、女性や若年層に対しては女性が対応する方が成果が上がるのではないか」ということから、女性同士のネットワークをつくることによって一般の人々への理解活動においてより成果を上げられると考えられます。そうした考えに立って1993年2月、ヨーロッパを中心に「WIN (Women In Nuclear)」が設立されました。現在、世界組織である「WIN-Global」の下で、56カ国・約2,000名の会員が活動しています。

WIN-Japan誕生

現在原子力発電は日本の電力の約35%を生み出す基軸エネルギーになり、日本においても原子力広報で活躍する女性が増えてきました。しかしながら、相互に情報交換する場がなかったり、せっかく培ったノウハウを効果的に波及させることができないのが現状でした。

そのため、相互支援を行なう場として、「WIN-Global」の日本国内組織、「WIN-Japan」を設立しました。この組織の活動は、国際的には「WIN-Global」の一員として海外の原子力業界の女性との交流、国際理解活動を行ない、国内においては広く一般の方への原子力PA、特に女性や次世代層に向けての広報活動の情報交換を行なうとともに、原子力PAのノウハウやスキル・ツールを共有し、会員の資質を高めることを目的としています。

入会状況

正会員 73名 / 賛助会員 49名

2001年6月現在

所属会社名

北海道電力(株)

東北電力(株)

北陸電力(株)

中国電力(株)

九州電力(株)

日本原子力発電(株)

原電情報システム(株)

東電ピーアール(株)

日本原子力研究所

(財)電力中央研究所

原子燃料工業(株)

日本ニュークリア・フュエル(株)

三菱電機(株)

(株)東芝

関西原子力懇談会

北陸原子力懇談会

東京電力(株)

中部電力(株)

関西電力(株)

四国電力(株)

電源開発(株)

原電ビジネスサービス(株)

(株)原子力エンジニアリング

(株)原子力安全システム研究所

核燃料サイクル開発機構

(株)ベスコ

日本原燃(株)

三菱重工業(株)

(株)日立製作所

(社)日本原子力産業会議

地域環境・エネルギー研究所

東京大学

主な活動内容

- WIN-Japan年次大会の開催
- 電子メールによる会員相互の情報の共有・発信等
- 講演会への講師の派遣
- 関連シンポジウム等への協力・参加
- WIN-Global年次大会への参加
- テーマ別原子力関連施設の視察
- ワークショップの実施

私たちと一緒に活動しませんか？



会長 小川 順子
(日本原子力発電(株))



理事 鎌田 邦子
(株)ベスコ



理事 坂本 和子
(中国電力(株))



理事 佐々木 淑江
(株)日立製作所



理事 千歳 敬子
(三菱重工業(株))



理事 西村 純子
(三菱電機(株))